

スマートメッシュ

コンクリート剥落防止対策ネット工法（NETIS 登録番号 SK-140006-VR 活用促進技術）

取扱説明書

【スマートメッシュの施工前に必ずお読みください】

《概要説明》

スマートメッシュは、アンカー固定するコンクリート片のはく落防止対策ネット工法です。橋梁コンクリート部やボックスカルバートの小片はく落しそうな箇所に適用可能です。

耐久性、難燃性に優れ、適度な柔軟性を持ち、構造物の形状に合わせた施工が可能です。

《適用条件》

- ・アンカー固定であるため、固定箇所のコンクリート躯体が健全であること。
- ・パイプアンカーに樹脂注入する場合、気温5℃以上、湿度85%以下であること。

《適用できない範囲》

- ・アンカー固定部のコンクリートの状態が空洞・豆板等により確実に固定できない場合。
- ・広範囲に渡ってはく落塊が想定される場合（小片はく落隕ではない場合）。

《留意事項》

- ・本工法はコンクリート片のはく落を防止するものであり、コンクリート躯体を回復させる効果やコンクリート内部への劣化因子の侵入や遮断効果はありません。
- ・予め構造物のコンクリート強度、施工箇所の形状や凹凸、漏水の程度等を確認し、適用の可否を判断してください。
- ・メッシュの施工範囲やアンカー位置は、損傷箇所の位置、コンクリートの表面状態、鉄筋位置やかぶり厚等を確認して決めてください。
- ・固定アンカーはL=50mmを標準使用します。
- ・アンカーの設置間隔は、1m以下として下さい。

《はく落防止対策に対する性能》

- ・本工法はコンクリート片のはく落のおそれがあるコンクリート構造物に適用するものです。NEXCO 西日本設計要領第二集橋梁保全編（令和2年7月）のはく落防止対策の要求性能には、（1）はく落防止性能、（2）プライマーひび割れ含浸性能、（3）遮蔽性能、（4）耐久性が規定されていますが、本工法は（1）はく落防止性能のみ有しています。施工後は、定期的な点検を行うとともに、早期にその他必要な対策の実施をお勧めします。

《点検》

- ・メッシュシートの浮きや剥がれ、アンカー周辺を目視点検して下さい。
- ・定期点検で①パイプアンカーの頭部を通常の点検ハンマーで叩いて、緩みの有無を確認してください。②スマートメッシュ設置部のコンクリートの点検は、繊維の損傷の可能性がありますので、通常の点検ハンマーの使用は避けてください。
- ・異常があった場合は、メッシュシートを切り取って、コンクリートを確認して下さい。

